

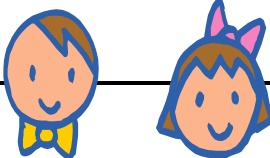
入院診療計画書（肺炎・気管支炎クリニカルパス）

患者氏名

様

病名 ☐肺炎 ☐急性気管支炎

＜＜DYTODAY＞＞
神戸市立医療センター中央市民病院 小児科

経過・日時	1日目	2日目～退院日まで	退院日
治療／処置	点滴による水分補給を行います。 状態にあわせて下記薬剤の投与を行います。 	症状の経過と尿量、食事摂取量に合わせて点滴を減量・終了します。	退院後は必要に応じて外来治療を続けます。
薬剤	抗生物質(点滴・内服) 気管支拡張薬(吸入・点滴・貼付・内服) 鎮咳去痰薬(内服)、解熱剤(坐薬・内服)など。 薬剤師は医師と情報共有して、薬物療法を安全に進めていきます。 	症状・経過に合わせて、治療内容を変更します。 	必要に応じて退院時に内服薬等を処方します。 
検査	血液検査、尿検査、胸部レントゲン写真 細菌検査、ウイルス検査など必要な検査を行います。	必要に応じて検査を追加します。	
安静度	ベッド上の安静を原則とします。 	症状の改善を見ながら、徐々に日常生活に近づけた安静度を考慮していきます。	退院後に外出、登園・登校等について制限がある場合は主治医より説明を行います。
食事	栄養士と協働のもと、年齢と症状に合わせた食事を用意します。 ※食物アレルギーのある方はスタッフまでお伝え下さい。 ※食事量を所定の用紙に記入して下さい。 ※症状の回復に合わせて食事内容を変更できます。 		
清潔	基本的に身体拭きは2日に1回、おしり洗いは毎日行います。 体調の十分な改善があればシャワーを行うことができます。		
排泄	必要時は尿器・おまるを使用します。 ※尿量など必要事項を所定の用紙に記入して下さい。 		
看護	保冷や酸素の投与など適切な症状緩和に努めます。 体温、血圧、酸素飽和度などの測定を行います。		
患者様とご家族への説明	入院の見通し、治療方針について説明します。	適宜状態の説明を行います。	退院後の方針や生活などについて説明を行います。

注1. 病名等は現時点で考えられるものであり、今後検査を進めていくにしたがって変わる可能性もあります。

注2. 入院期間については現時点で予想されるもので、今後の経過で変更となる可能性もあります。